

平成27年度 足柄下採択地区協議会議事録（要旨）

- 1 日 時 平成27年7月22日（水） 9：30～12：40
 2 場 所 真鶴町民センター2階第2会議室
 3 出席者 *各町教育委員会委員及び教育長 15名
 *事務局 箱根2名 真鶴2名 湯河原2名 計6名
 4 傍聴者 8名

事務局 担当課長	<p>皆様おはようございます。定刻となりましたので、ただ今より平成27年度教科用図書足柄下採択地区協議会を開催いたします。本協議会は、協議会規約第8条第2項の規定により公開となっておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本日の協議会は今年度初めての会議となりますが、規約第4条の規定により、会長、副会長の任期は4年となっております。従いまして昨年度に引き続き会長を真鶴町教育委員会：牧岡教育長に、副会長を箱根町教育委員会：小林教育長にお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に従い進めさせていただきます。次第2「会長あいさつ」を、牧岡会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>改めましておはようございます。本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。本日は、平成28年度より足柄下地区の中学校で使用する教科用図書の共同採択を行います。今までの会議でご承認をいただきました足柄下地区の採択の方針や手続き、共同採択の進め方に基づき、静謐な採択環境の中で公正公平な共同採択を進めて参りたいと思います。</p> <p>本日は、長時間になることが予想されますが、慎重な協議の中でも会議の円滑な進行にご協力をお願いいたします。それではよろしく願いいたします。</p>
事務局 担当課長	<p>続きまして、次第3の議事に入らせていただきます。</p> <p>これからの議事進行につきましては、規約第8条の規定に基づきまして会長に議長をお願いいたします。会長よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>議事に入ります前に本日傍聴の方が8名でございます。皆様にご報告いたします。</p> <p>それでは、議事1「共同採択について」の「①平成28年度使用中学校教科用図書の選定について」を議題といたします。</p> <p>共同採択に入る前に、今まで検討し確認して参りました本日の共同採択の進め方について最終確認をさせていただきます。</p> <p>まず、第1回目の投票を行います。ここで、過半数を占めた教科書がある場合は、その教科書を選定することとします。過</p>

	<p>半数は全投票数から無効票や白票を除いた有効投票数の半分を超える数とします。過半数については、その都度、皆様に確認をいたします。採択の責任を果たすための大切な1票ですので、無効票や白票は無いようにくれぐれもお願いいたします。</p> <p>次に1回目の投票で選定する教科書が決定した場合は、その理由について委員の皆様からご意見をいただき選定の理由をまとめていきます。ここでは、まず選定した教科書に投票した委員の方からのご意見を伺いますが、他の委員の方も理由について、ご意見がありましたらお願いします。</p> <p>1回目の投票で過半数に達しない場合は、1回目の投票での上位2社を対象とした2回目の投票となります。2回目の投票の場合は、まず、該当する上位2社についての選定が望ましいとする理由を発言していただきます。その後、2回目の投票となります。2回目の投票で過半数を占めた教科書を選定することとなります。</p> <p>以上が、今まで検討し確認してきました進め方となりますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>《了解の声多数》</p>
<p>会長</p>	<p>また、前回にお話のありました投票用紙については、1回目の投票時は発行社名の入ったものとし、事務局の準備の都合によりまして、2回目以降は委員の皆様が発行社名を記入していただくような形とさせていただきますのでご理解をお願いいたします。</p> <p>本日の資料の5ページに教科・種目ごとの発行社名の一覧を作成しておりますので、そちらを参考に2回目以降の投票の時にご記入の参考としていただきたいと思います。カッコの中に発行社名を略した表記もありますが、投票の際には略した発行社名でも構いません。</p> <p>また、選定の順序は「教科書目録」に掲載されている順とします。では、各教科・種目の選定に入ります。</p>
<p>会長</p>	<p>これより、国語の選定を行います。まず、第1回目の投票を行います。国語については資料5ページにあります発行社5者の中からとなります。</p> <p>第1回目の投票は選定すべきとする発行社名に○(マル)を記入してもらいます。委員の皆さんはお手元の国語用の投票用紙にご記入をお願いいたします。</p> <p>暫くして投票箱が回りますので、それまでの間にご記入願います。投票用紙は2つ折りしても構いません。</p>

会長	よろしいでしょうか。これから投票をしますが、今一度ご自分の記入に間違いがないか再度ご確認ください。では、これから事務局が回りますので投票をお願いします。
	《国語の投票》
会長	これから開票を行います。読み上げをする者、立会いをする者、ホワイトボードに記入する者、その確認をする者、記録用紙に記入する者、それぞれの場所で準備ができましたら開票し読み上げをお願いします。
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票ですので過半数は8票となります。投票の結果、光村図書出版が13票で過半数を獲得していますので、国語は光村図書出版の教科書を選定することとなりました。 では、選定理由の発表をお願いします。光村図書出版に投票した委員はその理由をご発言願います。他の方でも結構です。
委員	光村図書出版の教科書は「広がる読書コーナー」で取り上げられた作品と関連がある題材を扱った作品や同じ作家の作品など多数紹介しており、生徒それぞれが自分に合った作品に興味を持ち易いように準備されていると感じました
会長	他に如何でしょうか。
委員	光村図書を選んだ理由の1つとして、東日本大震災の様子を題材に取り上げ、災害等の情報を子ども同士または学校間で情報を共有したり、各社の新聞を取り上げてものの味方の確認をし合ったり、1番良いと感じたのは色覚特性に対応した色使いをしており大変優しい取扱いをしているということで選定しました。
会長	他にお願いします。
委員	伝統的な言語文化と国語の特質に親しむことを狙いとしていることが、私が光村を推した理由です。
委員	各章で内容に関連した本が紹介されているが、それを読んで生徒がより読書に親しめるのではないかと思い、選定理由の1つとしました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	教材文の豊かさが上げられます。様々な工夫がなされていると思いますが、1つ1つの教材文が持つ豊かさ・魅力によって子どもたちの情感を豊かに育てられると思いました。とりわけ説明的文章は子どもにとって抵抗感があると思いますが、説明

	的文章のレイアウトの仕方など非常に驚きをもたらす内容になっていたと思えました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	私が中学2年の時、高瀬舟を教科書で勉強しまして、その時に安楽死という切り口で先生から指導を受けました。それがとても心に残っており、自分の子どもにも同じような内容を学んでほしいと思えました。
会長	ただ今いただきました選定理由について、事務局でまとめて第3回の検討会で改めてご報告いたします。 では、国語の選定を終了しますがよろしいでしょうか。
	《異議なしの声》
会長	では、次に書写の選定を行います。先ほどと同様に第1回目の投票を行います。書写については5社からの選定となります。第1回目の投票と同じようにお願いします。
	《書写の投票》
会長	開票に移ります。準備ができましたら読み上げをお願いします。
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票で過半数は8票となります。投票の結果、光村図書出版が12票で過半数を獲得していますので、書写は光村図書出版の教科書を選定することとなりました。 では、先ほどと同じように選定理由の発表をお願いします。
委員	筆の使い方について、例えば「トン、スー、トン」と言うように擬音語で筆のリズムを、筆圧が数値化されていて「2の力」「3の力」など表現されており、非常に分かりやすいと感じました。
会長	他にお願いします。
委員	国語の学習で学習したことを素材として取り上げられているところが良いと思う。過去の問題を通し連動的に言語文化への理解を深めようとしていることについて評価できる。
会長	他に如何でしょうか。
委員	色覚特性があるお子さんがいると思いますが、ピンクと水色は同じ色に見えるらしいのですが、他社の教科書ではピンクと水色が結構使われていましたが、光村ではその色を避けていたということが評価できる場所だと思います。

会長	<p>他にお願いします。</p> <p>では、ただ今の理由については第3回検討会で報告いたします。書写の選定を終わりますがよろしいでしょうか。</p>
	《了承の声》
会長	<p>次に移ります。次は社会（地理的分野）の選定を行います。社会の地理的分野は4社からの選定となります。先ほどと同じように投票をお願いします。</p>
	《社会（地理的分野）の投票》
事務局 職員	<p>票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。</p>
会長	<p>開票結果を報告します。有効投票は15票で過半数は8票となります。投票の結果、帝国書院が12票で過半数を獲得していますので、社会（地理的分野）は帝国書院の教科書を選定することとしました。</p> <p>では、選定の理由の発表をお願いします。</p>
委員	<p>単元に入る前の導入のページのところが見開きでイメージを膨らませてから授業に入るといった形が評価できます。</p>
会長	<p>他にお願いします。</p>
委員	<p>「確認しよう」では、自分で内容をまとめたり自分で説明できるようにされていて、また「説明しよう」では自分の言葉で説明する力が付き、自分の考えを他者に伝えることによって自らの理解を深めることができるようになっていました。</p>
委員	<p>未来の環境について考えさせ、維持していくことの大切さを知る手立てがなされていると感じました。</p>
会長	<p>他にお願いします。</p>
委員	<p>見開きの写真ですが、写真の内容が非常に良く子ども達の興味関心を駆り立てるところです。</p>
委員	<p>最新の写真・資料が使われており、時勢に合った知識を子ども達に伝えることができるというところです。</p>
委員	<p>小学校から中学に上がってきた時に社会科から地理に科目が新しくなったときに、地理の理解が非常に難しい中で時間ごとに主題が非常に分かりやすく表記されているので、その点が優れていると思いました。</p>
会長	<p>他に如何でしょうか。</p> <p>では、ただ今いただいた理由についても第3回検討会で報告いたします。社会（地理的分野）の選定としますがよろしいでしょうか。</p>

	《了承の声》
会長	では、次に社会（歴史的分野）の選定に移ります。1回目の投票を行います。社会（歴史的分野）は8社の中からの選定となります。では投票をお願いします。
	《社会（歴史的分野）の第1回目の投票》
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、過半数を超えた投票を獲得した出版社はありませんでした。上位2社、教育出版(株)と(株)帝国書院がともに5票でしたので、上位2社を対象とした第2回目の投票ということによろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	第2回目の投票の際には始めにこの2社を選定すべきという理由について投票前に発表いただき、出尽くしたところで第2回目の投票に移るということにします。 では、教育出版(株)と(株)帝国書院を選定すべきという理由の発表をお願いします。
委員	教出の教科書ですが、日本の領土について「隣国と向かい合うために」という中で「日本の領土をめぐって」というところに注目をしまして、言葉の説明だけでなく地図でしっかりと示している。子ども達にとってとてもイメージしやすいようにできているようなところで、教出を選出しました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	私も教出を選びましたが、子どもにとって使いやすく見やすい編集だと思いました。例えばタイトルの付け方や文中の太字の配置方法、絵図の作り方、メッセージ性の高い写真を使っており、非常に心に響くと感じました。また、随所に丁寧なコメントが付されていて、とても心に残りました。
委員	資料が大変豊富で今日的な課題が年代別に掲げられており、子ども達が互いに発表しやすい、考えやすいような工夫をされているため、私は教育出版を選びました。
会長	帝国書院を選定すべきというご意見もお伺いしたいのですが、如何でしょうか。
委員	帝国書院ですが、小学校で学習した人物が、時代の流れに沿って並べられていて、復習しながら知識を繋げていくことができると感じました。また、「確認しよう、説明しよう、タイム

	<p>「トラベル」というコーナーがあり、興味を持って自分の知識を深めていくことができると感じました。</p>
会長	<p>他に帝国書院を選定すべきというご意見をお伺いしたいのですが、如何でしょうか。</p>
委員	<p>帝国書院ですが、自分の言葉で説明しようとする作業が紹介されており、これが選定の理由です。</p>
会長	<p>教育出版(株)を選定するという理由を3名から、(株)帝国書院は2名の方から意見をお出しいただきましたが、どのような観点からでも構いませんので、ここで自由なご意見をお願いしたいのですが、如何でしょうか。</p>
会長	<p>調査研究の報告書の調査研究の観点について、大きく分けると内容と構成・分量・装丁、表記・表現となっています。この大きな3観点の中から更に細かく観点が示されています。それらを踏まえながら協議をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>歴史の授業を考える時に、昔のことを知ることだけでなく現在と昔との比較ということを考えてみると、非常に歴史に興味を持つことができるようになると思います。</p> <p>教出の巻末ですが都道府県の江戸時代と現在の対照や江戸時代の産業・交通などが配置されていて、授業で活用することで歴史に対する興味を強く持てるようになると感じました。</p>
会長	<p>他に如何でしょうか。</p> <p>では、2回目の投票に移ってよいでしょうか。</p>
	<p>《了承の声》</p>
会長	<p>第2回目の投票に移ります。選定すべきと考える発行社名を決定していただければと思います。投票の対象となるのは教育出版(株)と(株)帝国書院の2社です。</p> <p>では、2回目の投票用紙を配ってください。今度はご自身で会社名を記載する形となりますので、最終確認をお願いします。</p>
会長	<p>では投票をお願いします。</p>
	<p>《社会（歴史的分野）の第2回目の投票》</p>
事務局 職員	<p>票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。</p>
会長	<p>開票結果を報告します。有効投票は15、過半数は8となります。投票の結果、教育出版(株)が10票で過半数を獲得していますので、社会（歴史的分野）は教育出版の教科書を選定することとなりました。</p> <p>選定の理由につきましては、第2回目の投票前にご発言をい</p>

	ただきましたが、この場でお出しいただきたいのですが如何でしょうか。
会長	先ほどのものでよろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、社会（歴史的分野）の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	次に社会（公民的分野）の選定に入ります。第1回目の投票を行います。社会（公民的分野）については7社が選定の対象となります。では投票をお願いします。
	《社会（公民的分野）の投票》
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15、過半数は8となります。投票の結果、東京書籍(株)が9票で過半数を獲得していますので、社会（公民的分野）は東京書籍(株)の教科書を選定することとしました。 では、選定の理由の発言をお願いします。
委員	東京書籍は各章の始めに導入部分としてその章の内容を話し合うページがありまして、考える学習ができるのではないかと思います。思い選定しました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	巻末資料の用語解説ですが、95件、5ページにわたって詳しく分かりやすく説明されているということで選定しました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	この単元で何を学習するかを分かりやすく書かれていて、子ども達の学習の理解に繋がりやすいような配慮がされています。
会長	よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、社会（公民的分野）の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では地図の選定を行います。第1回目の投票を行いますのでご記入をお願いします。地図については2社からの選定となります。では投票をお願いします。
	《地図の投票》

事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。 投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。 投票の結果、帝国書院が13票で過半数を獲得していますので、地図については帝国書院の教科書を選定することとしました。 では、選定の理由の発言をお願いします。
委員	領土問題等について細かく分かりやすく記載されていて、子ども達が勉強しやすく工夫されている。また、色使いについてもはっきり綺麗になっているため、帝国書院を選定しました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	文字の大きさや色使いがはっきりしていて見やすいということと、地図上に細かく名称が書き込まれている点で優れていると思いました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	日本と近隣諸国との関わりが適切で地図の中で分かりやすく描かれている。
会長	他に如何でしょうか。よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、地図の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、ここで10分ほど休憩を取りたいと思います。10分後皆さんがお揃いになったところで後半に入りたいと思います。では休憩とします。
	《休憩》
会長	では、後半を始めたいと思います。これから数学の選定を行います。今までと同じように第1回目の投票をお願いします。数学については7社からの選定となります。お願いします。
	《数学の投票》
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。 投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。 投票の結果、東京書籍株が10票で過半数を獲得していますので、数学は東京書籍株の教科書を選定することとなりました。 では、選定の理由の発表をお願いします。
委員	特色あることとして、数学を切り開いた日本人としてそろば

	<p>んでの計算やネズミ算等を書いた算術書「塵劫記（じんこうき）」の著者の吉田光由という人が使われていて、少し変わっていて面白いと感じました。過去の偉人の貢献によって水準の高い日本の数学が作られたということが教えられていて、特徴的と感じました。</p>
会長	<p>他に如何でしょうか。</p>
委員	<p>単元の導入時に例題等を扱いますが、比較的ゆっくりとした時間をとって様々な考え方を取り扱っています。より良い方法を更に考えていくという部分を考えると東京書籍の教科書が良いと思いました。</p>
会長	<p>他に如何でしょうか。</p>
委員	<p>演習問題の数の充実というのが良く分かりました。演習問題の横に補充問題も載っている。多くの問題を解いて定着を図るところが良いと思いました。</p>
委員	<p>今の練習問題の数のことですが、私もそこに注目しました。他社の方が多いいところもありましたが、東書の場合は各単元での練習問題の数が他社と比べて多い。1つの単元が終わる時にその単元をしっかりと復習できる。その繰り返しができるということにおいては他社と違ったと思いました。</p>
会長	<p>では、数学の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>《了承の声》</p>
会長	<p>では理科に移ります。第1回目の投票を行います。理科については5社からとなります。では投票をお願いします。</p>
	<p>《理科の投票》</p>
事務局 職員	<p>票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。</p>
会長	<p>開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、大日本図書が12票で過半数を獲得していますので、理科は大日本図書の教科書を選定することとなりました。</p> <p>では、理科の選定理由をお願いします。</p>
委員	<p>重要な実験などでは、目的意識を持てるように考察の視点がしっかりと明記されている。また外来種についての扱いが見られたということです。</p>
会長	<p>他に如何でしょうか。</p>
委員	<p>子ども達が理科に対して関心を持てるような内容・手法として、「暮らしの理科」で身近な果物や野菜の理科的な説明や、</p>

	テレビ等で報道されるレアメタル等の説明など、理科と生活とが密着した話題を取り上げている所が優れていると思いました。
委員	興味を引く内容ということについて、社会的状況を踏まえてIPS細胞など取り上げられており、生徒の興味を引く点が良いと思いました。
会長	では、理科の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	次に移ります。次は音楽（一般）になります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《音楽（一般）の投票》
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、教育芸術社が12票で過半数を獲得していますので、音楽（一般）は教育芸術社の教科書を選定することとなりました。 では、音楽（一般）の選定理由をお願いします。
委員	教育芸術社を選定しましたが、理由として質の高い音楽を求めるといっても広く生活の中に音楽をとという姿勢が感じられ、子ども達にとって非常に身近に音楽を感じられるのではないかと思います。例えば見開きで「故郷の誇り」ということで「子ども歌舞伎」のようなものを取り上げているというのも驚きでした。他にも「箱根孫歌」というのも中にありました。 また、リコーダーという楽器は子どもにとって非常に身近な楽器ですが、リコーダー曲もギターを含んでですが14曲で非常に豊かであると思いましたし、アンサンブルのセミナーが非常に使いやすそうだと思います。
会長	他に如何でしょうか。
委員	開いたときにページが閉じないというのは音楽の教科書として適しているのではないかと感じました。四季についてもしっかり取り上げられているという点で良かったと思います。
会長	他に如何でしょうか。
会長	では、音楽（一般）の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》

会長	次に音楽（器楽合奏）に移ります。音楽（器楽合奏）については2社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《音楽（器楽合奏）の投票》
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、教育芸術社が13票で過半数を獲得していますので、音楽（器楽合奏）は教育芸術社の教科書を選定することとなりました。 では、選定理由の発表をお願いします。
委員	和楽器の扱いのところがとても丁寧な印象があり、聞き方だけでなく日本の文化として取り扱われているところが非常に印象深く感じました。また、演奏のところで技術もそうですが、自分で工夫して演奏するという仕方がこちらの教科書の方が強い印象がありました。ページがきっちり開くというところも大きいと思いました。
会長	他に如何でしょうか。
会長	では、音楽（器楽合奏）の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	次に美術に移ります。美術は3社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《美術の投票》
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、光村図書出版が8票で過半数を獲得していますので、美術は光村図書出版の教科書を選定することとなりました。よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、選定理由の発表をお願いします。
委員	光村図書ですが「美術と詩を繋ぐ」というところが特徴的であると思いました。また、絵の原寸大が非常に興味を引き、近くで見られない私達にとってはとても面白いと思いました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	日本の作品が数多く取り上げられていて、日本の美に触れる

	機会が多くなっていたということと、年表がとても見やすく興味を持てるように出来ていました。レイアウトも非常に良く、また拡大写真も非常に美しくて作品を身近に感じることができると感じました。
会長	他に如何でしょうか。
会長	では美術の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では次に保健体育に入ります。保健体育は4社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《保健体育の投票》
事務局職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。投票の結果、学研教育みらいが15票で過半数を獲得していますので、保健体育は学研教育みらいの教科書を選定することとなりました。 では、選定理由の発表をお願いします。
委員	一番興味を引かれたのは、「中学校生活と食事」というところがあり、受験前に取る食事や部活動の試合前の食事など、他の会社ではプロサッカー選手の食事を紹介していますが、身近な自分のこととして食生活の大切さを感じてほしいと思い選定しました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	カウンセリングルームというコーナーが設けてあり、中学生にありがちな悩みの相談に応じているところが良いと思いました。表も見やすく、重要な言葉、問題をゴシック体で表わしていて、内容によって文字や字体などを変えて見やすくしている点が良いと思いました。
委員	全体の流れがとても工夫されていると感じました。特に煙草や薬物などは生徒にとって身近な内容で一番重要なところがしっかりと説明されていると感じました。
会長	では保健体育の選定を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では技術家庭（技術分野）の選定に入ります。技術家庭（技術分野）は3社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《技術家庭（技術分野）の投票》

事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。 投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票となります。 投票の結果、教育図書が11票で過半数を獲得していますので、技術家庭（技術分野）は教育図書の教科書を選定することとなりました。 では、選定理由の発表をお願いします。
委員	身近にある生活の中の品物を詳しく知ることができ、物づくりに対する興味・関心が高まるような点が良いと思います。また、これからの未来、特に宇宙技術などの資料が掲載されているのが良いと思いました。
会長	他に如何でしょうか。
会長	では技術家庭（技術分野）を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では技術家庭（家庭分野）の選定に入ります。技術家庭（家庭分野）は3社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。
	《技術家庭（家庭分野）の投票》
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。 投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票。投票の結果、教育図書が11票で過半数を獲得していますので、技術家庭（家庭分野）は教育図書の教科書を選定することとなりました。 では、選定理由の発表をお願いします。
委員	献立を考える手順が詳しく、参考例も多く学習内容を更に応用できるというのが優れていると思いました。
会長	他に如何でしょうか。
委員	家族を一番先に持ってきているという点が良かった。
会長	他に如何でしょうか。
委員	学習の振り返りが付いており、復習しやすいと感じました。
会長	では技術家庭（家庭分野）を終了しますが、よろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では英語の選定に入ります。英語については6社からの選定となります。では投票用紙への記入をお願いします。

	《英語の第1回目の投票》
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。 投票箱が空であることを確認。
会長	開票結果を報告します。投票の結果すべての発行社が過半数 ではありませんでしたので、2回目の投票を行います。 2回目の投票の対象となるのは上位2社の東京書籍(株)と(株)三 省堂となります。この2社でよろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	では、東京書籍(株)と(株)三省堂の上位2社を対象とした選定と なります。2回目の投票の前にこの2社を対象とした協議を行 います。ご意見をお願いします。
委員	私は三省堂を選びました。中学生で問題になるところは一般 動詞とb e動詞を混同してしまうところですが、この教科書は レッスン1でb e動詞を習い、レッスン3で一般動詞を習うよ うになっており、少し離されて学ぶようになっています。 また、「g e t」というところで新しいセンテンスを学び、 「u s e」で活用して使い方を学び、最後の「r e a d」でそ れらを含んだやや長めの物語を扱っています。受検において苦 手とされる長文読解に慣れて力をつけていくことができる中文 位の長さになっています。その内容も興味深いものが多く知識 として新しく学ぶことができます。 また、環境問題、科学技術、社会情勢など国際理解を深め、 環境問題についてはその一因としての自分を探ることができる ようになっています。 「L e t ‘ s t a l k i n g」のところで、あらゆるシチュ ェーションでの会話を学び、これを暗記すれば今後の会話の 中で使うことが多い言い回しが含まれていると感じました。
会長	他にご意見をお願いします。
委員	日本の英語教育が今までのままで良いのか、或いはこれから どういう形に進むべきかという視点から書かせていただきました 。その中で今までと同じパターンの文法的な思考から指導し ている教科書が1冊だけありました。そういうものではなく て、もっと会話とか現在の事項に即したものを取り扱っている ものの方が、今後の国際的な言語としての英語に対する教育と しては向いているのではないかという見方をしました。そうい う中では東京書籍が向いていると思います。
会長	他に如何でしょうか。
委員	私は英語を見る時に、生徒にとって英語嫌いを作らずにいか

	に親しみやすく平易な英語でありうるかというところを見たいと思いました。東京書籍を選びましたが、書くための導入がとても丁寧になされ、単語の書き方も非常に丁寧に扱われていました。基本文の明示やステップが順を追って学べるような配置であり、話すことと書くことがセットになって配置されているというところが、英語嫌いにならずに学んでいけると思いました。
委員	私も東京書籍を選びましたが、最初に開いたときに「世界の言葉」がありまして、子どもの目を引くものと感じました。また、3年生の巻末近くに現在話題の人物のエッセイなどがありまして読み物としても非常に引き付けられるもので、勉強するのが楽しくなるのかな、と思いました。
会長	東京書籍についてはご意見3件、三省堂は1件ですので三省堂についてご意見がありましたらお願いします。
委員	東京書籍を選びましたが、理由としては小学校からの引き続きの活動が載っているということと、学校訪問したときに現場の先生から三省堂の教科書は難しいとの声も聞きまして、そのことが頭から離れなかったので東京書籍を選びました。
会長	三省堂のご意見がありましたらお願いします。
委員	前回の採択時に三省堂ではなかったのに三省堂になったと思いました。それまでの教科書だと語彙数が足りないので今までの開隆堂の教科書よりも三省堂が良いということで決まったと記憶しているため、私は三省堂を選びました。
会長	ここからは自由にご意見を伺いたいと思います。
委員	三省堂の教科書の最後のところに「read」のところは中文位の内容のあるお話しが掲載されていて、難しいと言えは難しいですが、受験の時には長文を読まされる訳でして、それに慣れておくという意味と、簡単な内容では飽き足らないという生徒も中にはいますので、そういう子どもたちがこれを深く読むことができる。そのレベルに達していない子供も英文をざっと読むことができると思い私は三省堂を選びました。
会長	では、2回目の投票に移ってよろしいでしょうか。
	《了承の声》
会長	2回目の投票の対象は、東京書籍(株)と(株)三省堂の2社です。では投票をお願いします。
	《英語の第2回目の投票》
事務局 職員	票毎に読み上げを行い、有効投票が15票であることを報告。投票箱が空であることを確認。

会長	<p>開票結果を報告します。有効投票は15票、過半数は8票です。投票の結果、東京書籍(株)が11票で過半数を獲得していますので、英語は東京書籍(株)の教科書を選定することとなりました。</p> <p>先ほどの選定理由以外にありましたらお願いします。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>では、英語についての選定を終了しますが。</p>
	《了承の声》
会長	<p>以上で全ての教科種目についての選定が終わりました。改めて選定の結果を報告します。</p> <p>国語：光村図書出版(株)、書写：光村図書出版(株)、地理：(株)帝国書院、歴史：教育出版(株)、公民：東京書籍(株)、地図：(株)帝国書院、数学：東京書籍(株)、理科：大日本図書(株)、音楽(一般)：(株)教育芸術社、音楽(器楽合奏)：(株)教育芸術社、美術：光村図書出版(株)、保健体育：(株)学研教育みらい、技術家庭(技術分野)：教育図書(株)、技術家庭(家庭分野)：教育図書(株)、英語：東京書籍(株)、以上となります。</p> <p>以上を持ちまして議事①を終了します。</p> <p>続きまして議事②「平成28年度使用小学校教科用図書の選定について」を議題とします。</p>
事務局職員	<p>「平成28年度使用小学校教科用図書の選定について」を説明します。資料2ページ規約第12条で教科用図書の採択替えの無い年度については第8条の規定によらず、各町教育委員会教育長による小委員会を開き、教科用図書の採択の進め方について協議を行うとしています。以上で説明を終わります。</p>
会長	<p>小委員会は開かずにこの場で協議を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
	《了承の声》
会長	<p>ご異議が無いようですので、平成28年度使用小学校教科用図書の選定について、この場で協議したいと思います。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局職員	<p>資料6ページをご覧ください。平成27年度から使用しています小学校教科用図書一覧表です。こちらの教科書については既に採択済みであり、平成27年度から30年度まで使用できるということとなっておりますが、平成28年度に使用する小学校教科書について、現在使用している教科書で良いか再度確認するものでございます。</p>
会長	<p>ただ今事務局から説明がありましたが、ご異議などあります</p>

	でしょうか。
	《異議なしの声》
会長	ご異議が無いようですので、平成28年度に使用する小学校の教科用図書については平成27年度に使用している教科書と同じ教科書を使用することとします。
会長	では、議事（2）その他ですが、皆様からございますでしょうか。
委員	中学校教科書の選定結果で美術の教科書が変わりますが、2・3年で1つの教科書となっていますが、これは次年度以降のようになっていくのでしょうか。
会長	今後、需要数報告の事務がありますが、そのやり取りの中で取扱い方法等詳しい指示があると思いますが、事務局の方でその辺はどうでしょうか。
事務局 職員	この場で個別具体的なお答えはできませんが、会長からの説明のとおり、今後の事務で指示があると思いますので、それにしたがっていきます。
委員	今の時点では分からないということでしょうか。
会長	過去はこうでしたと申し上げることもできますが、今後のことについては指示を待って遺漏の無いよう行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	はい。
会長	事務局は、その辺のことをよく確認し遺漏の無いようお願いいたします。 その他にいかがでしょうか。
会長	無いようですので、以上ですべての議事が終了しました。長時間にわたり協議いただきありがとうございました。また、円滑な議事進行にご協力いただき誠にありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。
事務局 担当課長	大変お疲れ様でございました。次第の4その他ですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。
	《無しの声》
事務局 担当課長	特に無いようですので、事務局から2点連絡事項がございます。
事務局 職員	1点目ですが情報公開についてです。本日の協議会の結果を受け、各町教育委員会の会議で採択を行っていただきますが、3町とも本日の会議終了後に臨時会を開催する予定と伺っております。したがって教科書採択結果の公開を求められた場合は、速やかに公開するという趣旨から7月29日以降の公開を考

	<p>えております。この件に関しましてご質問等はございますでしょうか。</p>
事務局 職員	<p>特にご質問等はないようですので、各町教育委員会において公開請求があった場合は7月29日に公開するという対応でお願いいたします。</p> <p>続きまして2点目です。特別支援学級で使用する教科書についてです。資料7ページをご覧ください。特別支援学級で使用する教科書は児童・生徒の発達状況により個別に選定しますので、共同採択を行いませんが、各町教育委員会の会議では次の事項について採択をお願いします。</p> <p>特別支援学級において特別な教育課程により通常級で用いる教科書を使用することが適当でない場合には、次の中から使用する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特別支援学校用（小・中学部）教科書目録（平成28年度使用） 2 平成28年度使用一般図書一覧 3 平成27年度用一般図書契約予定一覧 <p>こちらから選定いただくこととなります。</p> <p>これまでの中でご質問等がありますでしょうか。</p>
事務局 担当課長	<p>特にご質問等無いようですので、以上で本協議会の案件を全て終了いたしました。</p> <p>閉会のあいさつを副会長、箱根町教育委員会の小林教育長からお願いいたします。</p>
副会長	<p>本日は長時間にわたりありがとうございました。お蔭さまで平成28年度使用の中学校教科書の選定が終わりました。併せて平成28年度の小学校の教科書につきましても選定されました。</p> <p>これから各町に戻りまして採択という行為が残っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>
事務局 担当課長	<p>以上を持ちまして、平成27年度教科用図書足柄下採択地区協議会を閉会といたします。本日は皆様どうもありがとうございました。</p>